



# 現職員





上原 昇 校長



波平 誠 事務長



玉城 学 教頭









# 歴代校長 歴代PTA会長



## 歴代校長



第20代校長  
比屋根 充 自 平成17年4月1日  
至 平成19年3月31日



第21代校長  
大城 順子 自 平成19年4月1日  
至 平成21年3月31日



第22代校長  
具志堅 侃 自 平成21年4月1日  
至 平成23年3月31日



第23代校長  
喜納 武信 自 平成23年4月1日  
至 平成25年3月31日

第24代校長 自 平成25年4月1日  
具志堅 侃 至 平成26年3月31日



## 歴代 PTA 会長



第18代PTA会長 宮里 勝二  
自 平成17年5月  
至 平成19年4月



第19代PTA会長 具志川 光彦  
自 平成19年5月  
至 平成21年4月



第20代PTA会長 大野 紘詩  
自 平成21年5月  
至 平成23年4月



第21代PTA会長 安富祖 幸枝  
自 平成23年5月  
至 平成24年4月



第22代PTA会長 新垣 壮大  
自 平成24年5月  
至 平成25年4月



第23代PTA会長 比嘉 勝  
自 平成25年5月  
至 平成28年4月









# 沿革

創立から  
60年のあゆみ



## 前原高等学校70年の沿革概史

# 創立から60年のあゆみ

### 昭和20年(1945年)

9月 1日 米軍政府は沖縄戦の高江洲民間人収容所を「前原市」とする。  
前原市人口は40934人、現在のうるま市南風原・川田・塩屋・高江洲・前原、戦禍を免れた高江洲初等学校(現在の高江洲中学校)を役所とする。

11月12日 前原高等学校誕生、高江洲初等学校で開校式を挙げる。

沖縄戦中等の旧制中等学校・高等女学校・師範学校等の生存者男子90名女子60名計150名が入学。この日午後から授業開始する。前原市教育課長外間政章氏が校長を兼任する。



ありし日の高江洲初等(中)学校校門

11月20日 沖縄戦の生存者追加編入により在籍205名となる。

12月 8日 前原高校高江洲初等学校向かい高江洲157番地へ移転する。  
米軍からテント等建築資材の提供を受け仮校舎を建設する。

### 昭和21年(1946年)

1月10日 戦前の中等学校1年終了者を2年、2年修了者を3年、3年修了者を4年へ編入する。師範学校合格者を3年、予科1年修了者を4年へ編入する。

3月14日 前原高校勝連グスクの麓與那城村字西原541番地(現在の与勝中学校)へ移転する。米軍CBMU工兵隊跡地20棟のコンセット、食堂、映画室、野外劇場、教会、兵隊個室(寄宿舍に相当)などの提供を受ける。



移動直後頃の学校風景



昭和28年校門竣工

7月30日 第1回卒業式(男子18名、女子17名計35名)挙げる。

9月 4日 校章制定する。男生徒は帽章とする。

9月17日 「松風冴えて ほのぼのと明け紫のコン  
セット・・・」校歌(旧)制定する。  
作詩伊計雅夫先生、  
作曲ジェムズ・ハートリー

### 昭和22年(1947年)

5月 8日 保護者会発足、  
初代会長に野原昌彦氏に決まる。

7月27日 同窓会発足、  
初代会長に久高村夫氏に決まる。



女子制服胸章



男子帽章

### 昭和23年(1948年)

4月 1日 6・3・3制(小学校6年・中学3年・高校3年)が実施される。



## 昭和25年（1950年）

- 4月11日 単位制実施する。
- 5月13日 生徒会発足する。

## 昭和29年（1954年）

- 4月 1日 商業科・家政科を設置する。

## 昭和30年（1955年）

- 11月12日 創立10周年記念式典・体育祭・展示会  
挙行する。  
第10期生校旗を贈呈する。



10期生寄贈の校旗

## 昭和32年（1957年）

- 4月26日 具志川村当局・村議会・PTAが前原高校分校の村内設置を陳情する。  
村から交通の便で学区外のコザ高校に218名、石川高校に98名が通学して  
いた。当時前原高校の在籍総数は587名、村出身は258名であった。
- 10月17日 前原高校具志川村田場の米軍SPDC軍倉庫跡地（約1万坪）に移転が決まる。
- 12月 6日 米軍川崎マリン部隊田場の移転予定地を重機で整地する。仮校舎建築に必要な  
トタンなど資材提供する。

## 昭和33年（1958年）

- 4月 1日 教育課程を普通課程、一般商業課程、家庭課程、被服課程とする。
- 6月 6日 沖縄初の鉄筋コンクリート3階建校舎12教室（総工費330万B円、中石  
組）竣工する。



校門と家政科ビル（職員室）



理科ビル（手前）・普通教室

- 6月13日 前原高等学校具志川村田場1827番地（現在地）へ移転する。
- 9月 8日 生徒会川崎マリン隊の奉仕作業に感謝状を贈呈する。
- 9月16日 米国軍票B円が米国通貨ドルへ切り替えられる。（120円＝1\$）

## 昭和35年（1960年）

- 4月 1日 前原連合地区教育委員会から琉球政府に移管され、「琉球政府立前原高等学  
校」となる。

## 昭和37年（1962年）

- 6月19日 学校後援会を「前原高等学校PTA」と名称を改称する。

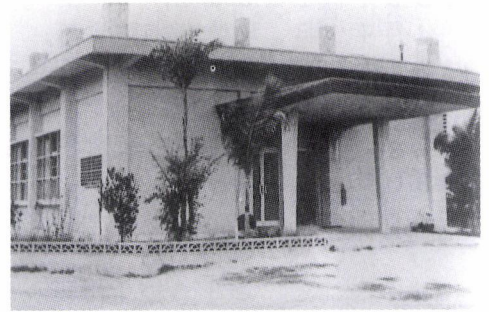
## 昭和38年（1963年）

- 4月 1日 定時制課程（商業科）設置する。  
第1期生男子14名、女子24名計38名入学する
- 11月10日 旧物理実験室を普通教室へ改装する。B館C館とE館F館の渡り廊下建設する。



## 昭和40年（1965年）

- 11月12日 創立20周年記念式典及び祝賀会举行する。  
創立20周年記念誌発行、記念事業で  
「記念図書会館」建設する。  
新校歌「しろがねの水脈のしぶきはさえ  
ざえと・・・」制定する。  
作詩伊計雅夫  
作曲渡久地政一



創立20周年記念図書館

## 昭和41年（1966年）

- 2月20日 琉球大学へ65名合格する。  
3月1日 第20期生卒業記念で正門門扉を寄贈す。  
11月20日 全国弁論大会で名護昌美最優秀賞（日本一）  
獲得する。

## 昭和44年（1969年）

- 4月7日 男生徒の長髪を認める。（次第に着帽がなくなる）

## 昭和45年（1970年）

- 5月30日 本校1年生に対する米兵による殺傷事  
件起こる。  
6月6日 「米兵による殺傷事件抗議県民大会」が  
本校グラウンドで行われる。  
6月22日 反戦学生4人B校舎3階を占拠しバリ  
ケートで封鎖する。



沖縄県立高校の校門表示

## 昭和47年（1972年）

- 5月15日 祖国復帰により沖縄県誕生する。  
「沖縄県立前原高等学校」となる。

## 昭和48年（1973年）

- 2月17日 体育館兼講堂落成式举行する。（5月若夏国体会場となる）

## 昭和49年（1974年）

- 8月3日 全国高等学校野球選手権大会（甲子園）  
出場する。  
9月23日 校内食堂開店、定時制課程食堂と併用  
する。



完成した体育館兼講堂2階武道場

## 昭和50年（1975年）

- 2月4日 水泳プール竣工する。  
11月12日 創立30周年記念式典及び祝賀会举行する。同窓会名簿発行、柱時計（応接  
室用）寄贈する。記念事業で学校創立地跡の高江洲小学校前広場と与勝中学校  
に記念碑「前原高等学校誕生之地」建立する。



高江洲小学校前の「誕生之地」記念碑



与勝中学校校門前の「誕生之地」記念碑



## 昭和51年（1976年）

- 3月22日 創立20周年記念図書館の冷房（本校初）施設完成する。
- 5月12日 第12期卒業生彫刻家金城実氏「苦悩する青年像」寄贈する。
- 7月14日 献血運動推進全国大会で厚生大臣より感謝状贈られる。

## 昭和52年（1977年）

- 4月9日 具志川商業高校開校で新入生より商業科募集停止となる。



本館正面玄関に展示される青年像

- 7月16日 第3回献血運動推進大会で生徒会県知事から感謝状贈られる。

## 昭和53年（1978年）

- 4月10日 美里高校開校で新入生より高江洲中学が通学区移動する。
- 7月30日 「人は右車は左」へと沖縄県の交通方法が変更となる。

## 昭和54年（1979年）

- 4月1日 与勝高校開校で新入生より与勝中学校が通学区移動する。
- 8月21日 保健室及び就職指導室改修工事完了する。

## 昭和55年（1980年）

- 3月1日 定時課程廃課程となる。  
14期までの卒業生総数636名
- 7月1日 図書館2階に視聴覚教室増設する。

## 昭和56年（1981年）

- 3月31日 被服科廃科となる。
- 12月15日 柔剣道場及び庭園（むつみ寮跡）に完成する。



むつみ寮跡に建設された柔剣道場

## 昭和58年（1983年）

- 4月12日 具志川高校開校で新入生より具志川中学校通学区移動する。  
（前原高校の通学区は具志川東中学校・あげな中学校の2校となる）

## 昭和59年（1984年）

- 3月23日 F館（美術・普通教室）竣工する。

## 昭和60年（1985年）

- 11月12日 創立40周年記念式典及び祝賀会举行する。  
創立40周年記念誌発行、記念事業でクラブ活動部室建設する。



創立40周年記念クラブ活動室

- 2月22日 臨時PTA総会で「生徒の車輛乗用全面禁止」を決議する。

## 昭和62年（1987年）

- 10月5日 第42回沖縄海邦国体開会式に集団演技で2年生全員262名、合唱部40名旗掲揚に参加する。
- 12月24日 校旗更新する。

## 平成2年（1990年）

- 8月30日 PTAワゴン車購入し寄贈する。

## 平成3年（1991年）

- 1月11日 体育館兼講堂の外壁全面の修繕及び舞台側一部を改装完成する。



平成 4年(1992年)

3月 8日 創立20周年記念図書館新校舎建設により解体工事着工する。

平成 5年(1993年)

9月18日 同窓会・PTA主催「学校フォーラム」を開催する。(本校活性化について討論、市民同窓生等300余名参加する)

2月26日 冷房新校舎・管理棟竣工、落成式典及び祝賀会举行する。



完成した管理棟を校門から見る

平成 6年(1994年)

4月 1日 1年生より理数コース・人文コース・英語コース・体育コース制を導入する。学校独自の教科科目、沖縄の文学、沖縄の歴史、楽しい数学など開設する。

2月29日 家庭科廃科となる。

平成 7年(1995年)

11月18日 創立50周年記念式典及び祝賀会举行する。

創立50周年記念誌発行、記念事業でスクールバス・楽器等を購入する。  
記念碑「肝高」(揮毫山城朝計)を建立する。



記念碑「肝高」除幕式



スクールバス贈呈式

平成 8年(1996年)

8月13日 第98回全国野球選手権大会(夏の甲子園)出場する。

12月21日 中国黒龍江省通河県知事除福氏来校、中国大洪水支援ボランティア活動に感謝状が贈られる。

平成11年(1999年)

11月11日 第38回全国高等学校体育研究大会で「学校体育優良校」で表彰される。

平成15年(2003年)

3月31日 改築に伴う新体育館工事竣工する。

平成17年(2005年)

4月 1日 新入生より通学区が中頭全区に拡大される。

11月11日 創立60周年記念式典及び祝賀会举行する。

創立60周年記念誌発行、記念事業で本館玄関に進路揭示板、記念碑「校訓・奉仕・誠実・進取」を建立する。



創立60周年記念「校訓」碑